

※算出値：国のワークシートにより計算した数値 予測値：実績の利用割合（対人口）による予測 計画値：計画に記載する量の見込み（検討中）

区分	単位		実績				量の見込(各年度)					独自推計の内容・確保の方向性(事務局案)			
			H28年度	H29年度	H30年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
教育・保育	1号認定 (3歳以上教育ニーズ)	人	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	538	524	513	502	495	【国WSの算出要領】家庭類型がタイプC、D、E、Fの3歳以上で、現在、「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答した人。 【独自推計の方法】国WSの算出値は実態を下回る。ニーズ調査でも幼稚園(及び認定こども園の幼稚園部門と考えられる)の希望が68.9%と高い(Q16-1)ことから、実績をベースに算定する。利用割合の伸びがみられることから、3年間の平均(0.303)ではなく直近かつ最大のH30利用割合(0.338)を採用する。		
			実績	927	994	1,092	予測値	939	915	896	877	864			
			割合	0.27	0.30	0.34	計画値	1,047	1,020	999	978	963			
	2号認定	教育ニーズ (3歳以上教育)	人	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	125	121	119	116		115	【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの3歳以上で、現在、「幼稚園」を利用している人。 【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの3歳以上で、現在、「幼稚園」を利用していない人で、今後、「幼稚園」、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人。 国WSでは2号につき「教育ニーズ」「保育ニーズ」別に算出されるが、「教育ニーズ」の利用実態はないため、「保育ニーズ」を2号全体として見込む。 【独自推計の方法】実績をベースに独自の算定を行う。ただし、実績の伸びがみられることから、3年間の平均ではなく、直近かつ最大のH30年度利用割合(0.698)を将来人口に乗じて見込む。
				実績	0	0	0	予測値	0	0	0	0		0	
				割合	0.00	0.00	0.00	計画値	0	0	0	0		0	
		保育ニーズ (3歳以上保育)	人	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	2,391	2,331	2,282	2,233		2,201	
				実績	2,130	2,221	2,258	予測値	2,057	2,005	1,963	1,921		1,893	
				割合	0.63	0.66	0.70	計画値	2,164	2,110	2,065	2,021		1,992	
小計	人	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	2,516	2,453	2,401	2,350	2,316				
		実績	2,130	2,221	2,258	予測値	2,057	2,005	1,963	1,921	1,893				
		割合	0.63	0.66	0.70	計画値	2,164	2,110	2,065	2,021	1,992				
3号認定	0歳	人	人口	998	998	944	算出値	693	679	665	653	640	【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの0歳で、今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人。 【独自推計の方法】国WSの算定値は実績を大きく上回る。ニーズ調査で、母親の育休取得期間は1歳～1歳半までが37.9%で最も多いこと(Q32-3)、事業を利用していない人の利用希望年齢の平均は2.3歳(Q15-5)であることなどから、実績をベースに独自の算定を行う。ただし、実績の伸びがみられることから、3年間の平均ではなく、直近かつ最大のH30年度利用割合(0.481)を将来人口に乗じて見込む。 【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの1・2歳で、今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人。 【独自推計の方法】国WSの算定値は実績をわずかに上回る。ニーズ調査で事業を利用していない人の利用希望年齢の平均は2.3歳(Q15-5)であることなどから、1・2歳の見込み量は国WSの数値を採用する。		
			実績	221	254	454	予測値	293	288	282	277	271			
			割合	0.22	0.25	0.48	計画値	442	434	425	417	409			
	1・2歳	人	人口	2,133	2,084	2,041	算出値	1,431	1,414	1,387	1,360	1,334			
			実績	1,259	1,323	1,383	予測値	1,230	1,215	1,192	1,168	1,146			
			割合	0.59	0.63	0.68	計画値	1,431	1,414	1,387	1,360	1,334			
	小計	人	人口	3,131	3,082	2,985	算出値	2,124	2,093	2,052	2,013	1,974			
			実績	1,480	1,577	1,837	予測値	1,525	1,502	1,473	1,445	1,417			
			割合	0.47	0.51	0.62	計画値	1,874	1,847	1,812	1,777	1,743			

(1)利用者支援事業	か所		0	1	1	計画値 (基本型・ 特定型)	1	1	1	1	1	【国のワークシートでは算出されない】 唐津市子育て支援センターの「基本型」に加え、唐津市保健センターの「母子保健型」の設置数を計画に記載する。
						計画値 (母子保健 型)	1	1	1	1	1	

(2)延長保育事業 (時間外保育事業)	人 (年延べ)	人口	6,526	6,424	6,220	算出値	4,627	4,534	4,442	4,352	4,279	【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの0～5歳で、今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人、かつ、利用希望する終了時間が「18時以降」の人。(0～就学前家庭のみ)。国WSでは「人」単位で算出される。 【独自推計の方法】市の年間延べ人数による実績をベースに、過去の割合の平均(16.254)を将来人口に乗じて見込む(年延べ人とする)。
		実績	107,210	105,406	99,065	予測値	96,876	94,926	92,991	91,106	89,578	
		割合	16.43	16.41	15.93	計画値	96,876	94,926	92,991	91,106	89,578	

(3)放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ) (市内計)	低学年 1～3年生	人	人口	3,524	3,501	3,421	算出値	1,867	1,806	1,768	1,731	1,687	【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの5歳児で、就学後、低学年のうち・高学年になってから、放課後「放課後児童クラブ」で過ごさせたいと回答した人。(5歳児以上家庭のみ) →国ワークシートでは低学年、高学年の区分で算出される。改訂された国の「計画書への掲載イメージ」に沿い、学年ごとの見込みを設定する。 ▼ 【独自推計の方法】各学年の登録者数実績をベースに、利用割合を将来人口に乗じて算定する。 ただし、各学年とも利用の伸びがみられることから、利用割合は3年間の平均ではなく、直近かつ最大のH30年度の利用割合を採用して見込む。
			実績	1,494	1,520	1,631	予測値	1,477	1,429	1,399	1,370	1,335	
			割合	0.42	0.43	0.48	計画値						
	高学年 4～6年生	人	人口	3,577	3,530	3,605	算出値	949	926	917	899	869	
			実績	358	449	583	予測値	452	441	436	428	414	
			割合	0.10	0.13	0.16	計画値						
	計	人	人口	7,101	7,031	7,026	算出値	2,815	2,732	2,685	2,629	2,556	
			実績	1,852	1,969	2,214	予測値	1,941	1,887	1,857	1,820	1,767	
			割合	0.26	0.28	0.32	計画値						
	▼学年ごとの実績(登録者数:各年4月1日)			H28年度	H29年度	H30年度	▼事務局案						
						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
1年生	人	実績	523	536	601		559	545	535	525	504		
2年生	人	実績	541	531	569		547	536	523	513	503		
3年生	人	実績	430	453	461		471	447	438	427	419		
4年生	人	実績	239	267	331		305	309	293	287	280		
5年生	人	実績	91	141	161		154	155	157	149	146		
6年生	人	実績	28	41	91		93	85	86	87	82		
計	人	実績	1,852	1,969	2,214		2,128	2,076	2,031	1,987	1,934		

(4)子育て短期支援事業 (ショートステイ)	人日	人口	6,526	6,424	6,220	算出値	349	342	335	328	323	【国WSの算出要領】すべての家庭類型の0～5歳で、泊りがけの預かりにおいて、「短期入所生活援助事業」を利用した人、「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した人。国WSでは実績に対し過大に算出されている。 【独自推計の方法】需要の発生が予測しにくい事業ではあるが、実績を発生率と捉え、実績をベースに独自の算定を行う。ただし、実績の伸びがみられることから、3年間の平均ではなく、直近かつ最大のH30年度利用割合(0.008)を将来人口に乗じて見込む。
		実績	0	13	52	予測値	21	20	20	19	19	
		割合	0.00	0.00	0.01	計画値	50	49	48	47	46	

(5)乳児家庭全戸訪問事業	人	実績	981	934	932	計画値	920	902	883	867	850	【国WSでは算出されない】 【独自推計の方針】国の考え方にに基づきニーズ調査結果によらず設定する。全戸訪問を目標とする事業であることから、該当年度の0歳児推計人口を計画値とする。
---------------	---	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----------------------------------------------------------------------------------------------

(6)養育支援訪問事業	人	人口	13,627	13,455	13,246	算出値						【国WSでは算出されない】 【独自推計の方針】需要発生が予測しにくい事業ではあるが、過去3か年の実績を発生割合と捉え、その平均(0.004)を0～11歳児の推計人口に乗じて見込む。
		実績	35	53	53	予測値	45	44	43	42	41	
		割合	0.00	0.00	0.00	計画値	45	44	43	42	41	

(7) 地域子育て支援拠点事業	人 回 / 年	人口	3,131	3,082	2,985	算出値	89,557	88,241	86,519	84,858	83,230	【国WSの算出要領】すべての家庭類型の0～2歳で、現在、「地域子育て支援拠点事業」を利用している人、「利用していないが、今後利用したい」と回答した人。 【独自推計の方針】国WSの算出値は実態と乖離しており、実績をベースに見込む。過去の利用割合の平均(11.407)を将来人口に乗じて算出する。
		実績	39,040	34,810	31,218	予測値	32,613	32,134	31,507	30,902	30,309	
		割合	12.47	11.29	10.46	計画値	32,613	32,134	31,507	30,902	30,309	

(8) 一時預かり事業 (幼稚園型)	1号認定 による利用	人 日	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	5,998	5,847	5,723	5,601	5,520	【国WSの算出要領】国のワークシートでは1号認定・2号認定に分けて算出される。家庭類型がタイプC、D、E、Fの3歳以上で、ア:今後、「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答した人で、かつ、不定期事業を「利用したい」と回答した人。イ:現在、「幼稚園」を利用している人で、現在、一時預かり等を利用している人。 【独自推計の方針】2号認定による利用は実績がなく、幼稚園型の一時預かり見込み量は1号認定による利用実績をベースに見込む。ただし、実績利用割合の伸びがみられることから、3年間の平均ではなく、直近かつ最大のH30年度利用割合(11.809)を将来人口に乗じて見込む。
			実績	39,440	39,046	38,203	予測値	36,292	35,379	34,630	33,893	33,401	
			割合	11.62	11.68	11.81	計画値						
	2号認定 による利用	人 日	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	31,437	31,437	31,437	31,437	31,437	
			実績	0	0	0	予測値	36,292	35,379	34,630	33,893	33,401	
			割合	0.00	0.00	0.00	計画値						
	計	人 日	人口	3,395	3,342	3,235	算出値	37,434	37,283	37,160	37,038	36,956	
			実績	39,440	39,046	38,203	予測値	36,292	35,379	34,630	33,893	33,401	
			割合	11.62	11.68	11.81	計画値	36,621	35,699	34,944	34,200	33,704	
(8) 一時預かり事業 (幼稚園型を除く)	人 日	人口	6,526	6,424	6,220	算出値	48,001	47,064	46,109	45,179	44,408	【国WSの算出要領】すべての家庭類型の0～5歳で、不定期事業を「利用したい」と回答した人。 【独自推計の方針】国WSの算出値は実態と乖離しており、実績をベースに見込む。過去の利用割合の平均(0.706)を将来人口に乗じて算出する。	
		実績	3,906	6,197	3,447	予測値	4,207	4,122	4,038	3,956	3,890		
		割合	0.60	0.96	0.55	計画値	4,207	4,122	4,038	3,956	3,890		

(9) 病児・病後児保育事業	人 日	人口	6,526	6,424	6,220	算出値	5,122	5,018	4,916	4,816	4,736	【国WSの算出要領】家庭類型がタイプA、B、C、Eの0～5歳児で、子どもが病気やケガにより、「母親または父親が休んだ人」のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人及び「病児・病後児保育施設等」、「ファミリー・サポート・センター」を利用した人、「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した人。 【独自推計の方針】国WSの算出値は実態と乖離しており、需要発生が予測しにくい事業であるが、過去3か年の実績を発生割合と捉え予測する。過去3年の利用割合の平均(0.039)を0～11歳児の推計人口に乗じて見込む。
		実績	298	238	220	予測値	235	230	225	221	217	
		割合	0.05	0.04	0.04	計画値	235	230	225	221	217	

(10) 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業) (就学児)	未就学	人 日 / 年	人口	6,526	6,424	6,220	算出値	-	-	-	-	-	【国WSでは未就学は算出されない】
			実績	549	352	191	予測値	337	330	323	317	312	
			割合	0.08	0.05	0.03	計画値						
	低学年	人 日 / 年	人口	3,524	3,501	3,421	算出値	0	0	0	0	0	【国WSの算出要領】すべての家庭類型の5歳児で、就学後、低学年のうち、放課後、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人。国WS算出では過当たり人日となるため左記算出値は52倍とするが、ニーズ調査での利用希望回答が0.0のため算出されていない。 【独自推計の方針】実績をベースに見込む。過去の利用割合の平均(0.046)を将来人口に乗じて算出する。
			実績	302	49	136	予測値	154	149	146	143	139	
			割合	0.09	0.01	0.04	計画値	154	149	146	143	139	
	高学年	人 日 / 年	人口	3,577	3,530	3,605	算出値	0	0	0	0	0	【国WSの算出要領】すべての家庭類型の5歳児で、就学後、高学年になってから、放課後、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人。国WS算出では過当たり人日となるため左記算出値は52倍とするが、ニーズ調査での利用希望回答が0.0のため算出されていない。 【独自推計の方針】実績をベースに見込む。過去の利用割合の平均(0.028)を将来人口に乗じて算出する。
			実績	15	217	61	予測値	96	94	93	91	88	
			割合	0.00	0.06	0.02	計画値	96	94	93	91	88	

(11) 妊婦健康診査事業	(延受診回数)	人口	998	998	944	算出値	920	902	883	867	850	【国のワークシートでは算出されない】 【独自推計の方針】H28-30の実績(0歳児の人口に対する延受診回数)の平均(12.410)を、0歳児の将来人口推計値に乗じて算出する。なお、母数とする0歳児の児童人口は当該年の0歳児人口ではなく翌年の0歳児人口とする。
		実績	12,413	12,181	11,882	予測値	11,417	11,194	10,958	10,760	10,549	
		割合	12.44	12.21	12.59	計画値	11,194	10,958	10,760	10,549	10,375	